



山形県立米沢鶴城高等学校

スクール 2027 ガイド



KAKUJO SCHOOL LIFE RANKING

No.1 / 鶴城祭

- ★2日間やってクラスの絆が深まったし、他のクラスの出し物を体験できたりして楽しかった。
- ★他クラスのいつもは見えない雰囲気や面白さ、クラスムービーなどそのクラスの個性が色濃く見えた。
- ★クラスのみんなで作り上げた出し物が最高の出来だったことが印象に残っている。
- ★1から色々と考えてクラスの出し物を完成させるのが楽しかった。ステージでの発表は学校全体で盛り上がっていて楽しかった。
- ★自分たちで何をするのかを決めて、クラスのみんなで協力して何かを完成させるのが楽しいし、友情も深まった。とにかく一番のいい。
- ★1日目のライブがとっても楽しかった。ジャンプしたりみんなで盛り上がって1番記憶に残る思い出になった。
- ★中学とは違ったイベントがあったり、クラスでまとまって一つのものを体験が楽しかった。

No.2 / クラスマッチ

- ★この行事をやればより良くクラスの人と楽しめるのは勿論ですが、絆も深めることができて結束力が増すと私は思った！
- ★他クラス・他学年との勝負が盛り上がる。また、クラス内での団結力が高まり自分たちが楽しめた。クラスTシャツもあり、決めるところから楽しいが、勝負してる時の楽しさがいい！
- ★様々な競技で盛り上がることができたため、運動が苦手でもeスポーツなどで活躍できていて良かった。
- ★クラス全員で同じシャツを着て、思い出もできるし、応援したりプレーすることで盛り上がった。
- ★自分の好きな種目に参加できて良かった。eスポーツであまりやったことがなかったゲームを楽しむことができた。eスポーツで勝ち進むことができて楽しかった。
- ★クラスで上位を目指そうと一致団結し、お互いを高めあっていた。

No.3 / 修学旅行

- ★3泊4日で友達と思い出を作れるし、普段できない経験をたくさんできた。
- ★人生で最後の修学旅行で友達と美味しいものを食べたり、買い物をしたりして楽しかった。
- ★修学旅行はクラスの人と行ったことがないところに行き、楽しく遊び遊ぶことができたから。
- ★修学旅行でクラスメイトの知らない部分を知れたから。計画を立てて行動する楽しさが分かった。
- ★みんなの距離が縮まったと思うから。移動手段などを自分たちで細かく考えるいい機会になった。
- ★鶴城高校になってすぐの修学旅行で不安がたくさんあったけれど、楽しく終わることができたり、予定を立てるときから旅行中まで、いろいろ衝突やトラブルもあったけれどそれを乗り越えて良い思い出がつくれた。
- ★クラスの人の仲が今まで以上に深まって楽しい思い出になった。
- ★友達と旅行に行くこと自体少なく、歴史についてなどの勉強もできた。
- ★仲の良い友だちと県外まで行き、観光したり、同じ部屋で泊まったりしたことがとても楽しかった。
- ★学生最後の修学旅行で、友達と最高の思い出も作れるし、学べることが多い。

No.4 / 部活動

- ★部活が1番の青春だから。部員も関わってくれる全ての人もみんな家族。
- ★本気になれていなかった中学時代から実力ある先輩や顧問からの指導で自分に自信がついた。遠征や、日々の会話でも思い出を作れた。
- ★辛いことはあるけど仲間同士で声を掛け合って、やりきったときに達成感を感じる。
- ★部員のみんなと切磋琢磨して練習に取り組み、大会などで共に笑い、泣いた日々が良かった。
- ★仲間と協力しあって勝った時の達成感がすごく好きだから。

No.5 / 放課後

- ★友達とおしゃべりがとても楽しいからです。
- ★放課後にみんなで雑談をするのが好きだし楽しいから。
- ★部活がない日の放課後はゆっくり友達と電車時間まで話したりして楽しかった。

校長 吉田 武史

本校は、米沢・置賜地域の産業教育を長年支え、ともに120年を超える歴史を持つ米沢工業高校と米沢商業高校を統合し、令和7年4月に新たな一歩を踏み出しました。校名である「鶴城」は、地域の方々から親しまれている米沢城の別称「舞鶴城」に由来し、両校の輝かしい伝統を受け継ぎながら、地域とともに未来へ羽ばたくという強い決意が込められています。

校訓として、本校創立の教育理念の基に両校の精神を融合させ、自ら進んで新しいことに挑戦する「進取」、豊かな発想で新しい価値を生み出す「創造」、豊かな人間性を目指す「敬愛」を掲げています。校歌「夢を追う翼」の中にもこの理念が込められており、1番は進取を、2番は創造を、3番は敬愛をイメージして作詞されています。

本校には、全日制工業科・商業科、専攻科、定時制総合学科が設置され、多様な学習内容と学習方法が準備されています。工業、商業の専門教科はもとより、自分に必要な学びを選択し取り組むことで、生徒が目指す将来の姿に近づくことができる学校です。

これからも、予測困難な現代社会に対応できる高度な専門知識・技術と「豊かな人間性」を備え、自ら課題を解決できる力を育み、将来の産業界や地域社会のリーダーとして活躍できる人材育成に取り組むことで、地域の期待に応えられる学校づくりを目指してまいります。



生徒会長 奥戸 弓月 (米沢六中)

米沢鶴城高校には、機械類、電気情報類、建設環境類、商業類があり、一人ひとりの興味や進路に応じた学びが用意されています。専門的な知識や技術を実践的に学ぶことで、将来に直結する力を身につけることができます。また、本校の大きな魅力の一つが、20タイプの組み合わせが自由な制服を選べることです。自分らしさを表現しながら学校生活を送ることができ、生徒の個性を尊重する校風につながっています。米沢鶴城高校生徒会では、地域との積極的な連携や生徒一人ひとりが主役となる学校を目指しています。クラスマッチや文化祭などの学校行事では、仲間と協力しながら、最高の学校行事になるよう企画運営や生徒会活動に取り組んでいます。学びの選択肢と自主性の尊重、その両方を大切にしている学校です。

教育理念

誠実な心と挑戦する 意志を基盤とする **豊かな人間性**

これからの社会で 発揮できる力を育む **実践的・協働的な学び**

新たな価値の創造 による **持続可能な社会の実現**

校訓

「**進取 創造 敬愛**」



2年 高橋 碧
米沢四中

機械類

定員
80名

機械加工科／機械制御科

機械加工コース

- 機械に利用される材料の性質や強さ及び加工法に関する知識と技術
- 工作機械の操作と組立に関する知識と技術
- CAD／CAM等を活用した設計製図や解析に関する知識と技術

機械制御コース

- ロボティクスやIoTを活用した生産の自動化に関する知識と技術
- 機械の設計やシステム技術に関する知識と技術
- AIを活用した生産管理や計測・データ処理に関する知識と技術

機械制御コースを選んだ 高橋碧さんの ある日の1日

1時間目 機械工作

機械工作では機械材料の種類や性質などを学習しています。

2時間目 生産技術

生産技術では、電気に関する基礎などを学習しています。

3～6時間目 実習

二年生の実習では加工、制御の2つのコースに分かれそれぞれの専門技術を学習しています。

Q1 なぜそのコースを選びましたか？ またどんなことをしていますか？

このコースを選んだ理由は、将来機械を操作したりなどのプログラムを組むエンジニア系の仕事に就きたいと思ったからです。制御コースでは、機械の基本操作や材料の試験、回路の制御などを学びます。今後、ロボットなどを制御する授業があるらしいのでとても楽しみです。

Q2 資格はどんなものを持っていますか？どうしてその資格を取ろうと思いましたか？

資格は、現時点で、一年生の機械類が共通で全員受ける計算技術検定3級、情報技術検定3級、個人的に受けた国家資格技能検定テクニカルイラストレーションCAD3級を持っています。資格を取ろうと思った理由は、将来就職や進学で他の人より有利になったり、資格がある分特別手当があると聞いたからです。

Q3 部活動の事や 今一番熱中していることは？

私は、M類工業クラブに入っています。工業クラブでは、様々なイベントに参加できたり、資格を積極的に取得したりしています。現在は、クラブの仲間と普通旋盤の資格取得に励んでいて楽しみながら活動しています。(工業クラブは資格取得などがメインなので他の部活より休みが多いです。)今一番熱中していることは資格取得のため実技や筆記の勉強です。

旋盤という機械で金属を削っています

1年生にインタビュー

Q1 なぜ機械類に進もうと思いましたか？

将来家業である製造業の会社を継ぎたいという夢が中学生の頃にできたからです。そのためにはまずは機械について学び、就職するために知識・技術をつけていきたいと思っています。

Q2 1年生の類の好きな授業は 何ですか？

機械類の工業技術基礎です。今自分たちの班が行っているパソコン演習は、中学校ではやらなかったような高度なパソコンの操作などを通して新しい発見や学びがあってとても楽しく実習できます。

Q3 部活動の事や 今一番熱中していることは？

私は陸上競技部に所属しています。高校から陸上を始めて基礎もまだですが、同じ種目のライバルや先輩たちが良いところ、悪いところを客観的に教えてくれるので、常に向上心を持って部活に取り組んでいます。

1年生工業技術基礎の鋳造実習



1年生工業技術基礎の溶接実習

OB/OG

三木ベルテック株式会社
齋藤 佑也 米沢二中出身
令和4年度卒業

Q1 現在の仕事内容は？

キーブローチの工具を製作しています。

Q2 学生時代に学んだことがどう活かされていますか？

学生時代に学んだ旋盤加工やフライス加工の経験は、三木ベルテックでの工具製作において、キーブローチの工具の高い精度や仕上がり品質の向上に役立っています。また、課題研究や実習で身につけた問題解決力や作業手順の工夫は、現場での効率化や不具合対策にも貢献しています。学校での基礎学習が、現場での実践力の土台となり、日々の仕事に大きく役立っています。また、入社後に技能五輪にもチャレンジしました。

Q3 高校生の時にどんな資格を取り、今どのように活かされていますか？

高校生の時に技能検定3級(機械加工)と機械検査を取得しました。旋盤やフライス盤の操作技術、精密測定などの知識は、現在のキーブローチ工具製作に活かされています。効率的な加工手順の選定に役立ち、製品品質の向上や作業効率化に貢献しています。高校での資格取得は、現場で即戦力となる大きな基礎となっています。



電気情報類

電気情報科

定員
40名

電気コース

- 電気の基礎、発電・送電、電気設備に関する知識と技術
- 太陽光発電、風力発電などの再生エネルギーに関する知識と技術
- 計測や通信、制御に関する知識と技術

情報技術コース

- 電子回路、組込み技術等のプログラム、センサ・アクチュエータに関する知識と技術
- オンラインを活用したネットワークの構築や制御に関する知識と技術
- 産業でのIoT化、AIを利用した機械学習クラウドサービス、AR・VR、ビッグデータの活用などの知識と技術

1時間目 数学Ⅱ

2時間目 電気回路

電気回路は、電源から送られてくる電気がどのように流れるのかを数式、法則を用いて計算などをする授業です。

情報技術コースを選んだ 山口直哉さんの ある日の1日

3～6時間目 実習

実習は、座学で学んだ電気の理論や法則、プログラミングスキルなどを実際に回路を組み立てて検証する授業です。回路を組み立てる実習もあれば、エクセル等を用いた表計算をする実習もあります。

Q1 なぜそのコースを選びましたか？ またどんなことをしていますか？

自分は将来、システムエンジニアになりたいと考えています。そのためにはまず、工業高校で専門的な知識を学ぶことが近道だと思いました。二年生になると、自分が進みたい進路によって電気コースと情報コースに分かれます。情報コースの実習では今、電子計測等を主に行っていますがこれからパソコンを使った実習も増えていきます。そこでしっかりとスキルを身につけ、進路につなげていきます。

Q2 資格はどんなものを持っていますか？ どうしてその資格を取ろうと思いましたか？

電気情報類では、一年生の頃に情報技術検定3級と計算技術検定3級を取得することができます。また、二年生からは自分の選んだコースによって、そこに特化した資格の取得することも可能です。もちろん、他にも資格は様々あり、受験したいとなれば受けることができます。資格取得の際は先生方も協力してフォローしてくださるので、取りたい資格があれば挑戦してみましょう。

Q3 部活動の事や 今一番熱中していることは？

今は来月に控えている初級CAD検定という資格の勉強に力を入れています。また、10月には自分の所属している部活の大きな大会があり、そこに向けても熱を入れています。文武両道というものは難しいですが、一歩ずつ歩んでいけるように努力していきます。

1年生の
電気工事組合講話

OB/OG

インテグリス・ジャパン株式会社
千野 聖紗貴 令和4年度卒業

私の会社は、半導体の製造に使用する液体用フィルターを製造しており、私は外観検査・PKGを担当しています。高校では工業系の専門知識を学び、品質管理検定などの資格取得に取り組みました。授業や資格の学習を通して身に付けた正確さや、品質を意識する考え方は、現在の外観検査業務で細かな変化に気づき、基準どおりに丁寧に確認することに活かされています。また、資格取得に向けて努力した経験は、目標に向かって計画的に取り組む力にもつながっています。



1年生にインタビュー

1年 高橋 愛登
川西中

Q1 なぜ電気情報類に進もうと思いましたか？

電気情報類を選択した理由は、中学生の時に鶴城高校のオープンスクールに参加し、将来、電気工事士として社会に貢献したいと思うようになったからです。そのためにはまずは資格取得を目標とし、積極的な姿勢で学んでいこうと思います。

Q2 1年生の類の 好きな授業は何ですか？

工業技術基礎です。実際に作業をしながら電気のことについて学ぶことができ、それが楽しいからです。現在は電気回路や電気工事について学んでいます。

Q3 部活動の事や 今一番熱中していることは？

部活動は、電気情報類工業クラブに所属しています。先輩方や先生方に教わりながらプログラミングやはんだ付けなどをして、電気や情報について様々学んでいます。また、電気コースに進むために、電気回路や工業技術基礎の授業に積極的に取り組んでいます。

Q1 なぜ電気情報類に進もうと思いましたか？

電気情報類を選択した理由は将来、消防士になって電気に関する知識を深め、生かして行きたいからです。そのために電気について様々な情報や知識を得て、自分の糧にしていきたいと思っています。

Q2 1年生の類の 好きな授業は何ですか？

工業情報数理です。プログラミングの授業では難しいことがあっても周りの友達や優しい先生方が丁寧に教えてくれるので楽しく授業を受けることができます。またプログラムができたときの達成感はとても気持ちいいです。

Q3 部活動の事や 今一番熱中していることは？

今一番熱中していることは部活です。他の類の友達と関わり合うこともできるので、とても楽しい時間です。6時間目の授業が終わった後に体を動かせるので毎日がより楽しくなります。

1年 加地 大冨
米沢四中



2年 遠藤 璃温
米沢四中

建設環境類

建築科／環境工学科

定員
80名

建築コース

- 建築法規や設計製図・CADに関する知識と技術
- 建築計画や構造設計に関する知識と技術
- 材料や施工法に関する知識と技術
- 防災・耐震技術やユニバーサルデザイン等に関する知識

土木コース

- 都市計画や環境・防災に関する知識と技術
- 土木力学・構造設計に関する知識と技術
- 施工方法やICT・UAVを用いた現場管理に関する知識と技術
- 測量技術やUAV測量・GISに関する知識と技術

環境化学コース

- 化学的特性や合成法に関する知識と分析法の理解
- 化学薬品の取り扱いや化学製品の構造に関する知識と理解
- リサイクルや環境設計に関する知識と理解
- 環境問題やエネルギーに対応した知識と技術

1時間目 英語CⅡ

2時間目 数学A

3～6時間目 実習(工業化学)

主に化学分析や実験を行っています。なぜその薬品を使うのか都度考えながら実験を行うので、薬品の性質について詳しく学ぶことができます。2年生の環境化学コースは少人数ですが、お互い協力しながら楽しく授業を受けています。

環境化学コースを選んだ
遠藤璃温さんの
ある日の1日



1年生にインタビュー



1年 山口 大翔
沖郷中

Q1 なぜ建設環境類に進もうと思いましたか？

私は中学3年生の時に建築士として人々の暮らしを支えたいという強い思いから鶴城高校の建設環境類に進もうと考えました。

Q2 1年生の類の好きな授業は何ですか？

建設環境類の工業技術基礎です。今私たちがやっているメッセージボード作りでは、木を切りボンドを使い組み立てをしています。仲間と協力しながら楽しく製作しています。

Q3 部活動の事や今一番熱中していることは？

私は剣道部に所属しており、やさしくて面白い先輩と楽しく部活動に取り組んでいます。地区総体や新人戦に向けて日々努力しています。また私は計算技術検定という資格を取得するために毎日計算練習をすることに熱中しています。



工業技術基礎 水質調査の授業
班になり学校周辺の農業用水と水道水を比べる水質調査をしています



少人数だから、楽しく教えあいながら
授業をしています

テスト返却…ドキドキ

Q1 なぜそのコースを選びましたか？またどんなことをしていますか？

私は環境問題について詳しく学びたいと思い、環境化学コースを選択しました。環境化学コースでは化学の基礎知識や化学物質の構造について学びます。地球環境化学では環境問題や、原因となる物質の性質について学習しています。また実験を通して薬品の化学反応について学び、レポート作成を行っています。将来は高校で学んだ知識を活かせるような大学への進学を目指しています。

Q2 資格はどんなものを持っていますか？
どうしてその資格を取ろうと思いましたか？

- 計算技術検定3級
授業で学んだ内容の理解を深めるために受験し、取得しました。
- 調理技術検定3級
学校で受験の機会があったため取得しました。今年は準2級に挑戦しようと思います。



英語弁論大会の練習中

Q3 部活動の事や今一番熱中していることは？

現在力をいれていることは、英語弁論と地域のサッカークラブの活動です。毎日練習を重ね、文武両道を目標に頑張っています。毎日大変ですが、一つ一つの努力が自分の力になると信じて頑張っています。

OB/OG



山形県職員

安久津 瑞歩

令和4年度卒業 建設環境類 土木コース

米沢工業高校の建設環境類を令和4年度に卒業し、現在は山形県職員として最上総合支庁農村計画課で働いています。今は主に、田んぼや農業施設の整備のため、工事の計画を立てる業務を担っています。

高校では土木コースを専攻し、土木の専門的な知識から、測量や土質試験といった実技を学びました。特に測量の授業では、測量機械やドローン等を使った様々な測量を実践することができました。工事の計画には測量が必須ですので、業者さんとの打ち合わせ等を行う際に学んできてよかったと思います。

授業以外にも日々の部活動、体育祭や修学旅行などの学校行事があり、思い出深い高校生活となりました。先生方には、勉学以外に社会人としてのマナーや進路について等たくさんのことを教えていただきました。就職活動の期間には、学校中の先生方が放課後も面接練習や試験勉強に付き合ってくれ、全力でサポートしていただきました。おかげで試験本番も安心して挑むことができました。本校での学生生活は私にとって、とても有意義な3年間となりました。



株式会社井上香料製造所 米沢第一工場

佐藤 愛里沙

令和5年度卒 建設環境類 環境化学コース

私の所属する製造課では、身近な製品に使われる香料の製造を担い、原料の受入れから洗浄まで全工程を細かく管理し、安全・品質・生産性を重視した安定供給に努めています。設備や作業の改善にも挑戦でき、社会貢献に実感できる仕事です。

学生時代に環境化学コースで学んだ化学の基礎や実習の経験が活きており、部活動で培ったコミュニケーション力やチームワークは、仲間と安全かつ効率的に業務を進める基礎となっています。また、職場には手厚い研修制度があり、専門知識に自信がなくても安心して成長できる環境が整っています。

入社後は資格の重要性を実感し、現在は会社の支援を受けながら危険物取扱者(乙種第4類)の資格取得に向けて勉強中です。学習を通じて化学物質や設備への理解が深まり、危険予知や現場の仕事に活かされています。今後とも知識と技術を磨き、さらなる安全と品質の向上に努めています。

商業類

総合ビジネス科／会計情報科

定員
80名

総合ビジネスコース

- 効果的にマーケティングを展開する知識
- 顧客を理解し、ビジネスを展開する知識と技術
- 経済社会の動向や法規などに関する知識

会計コース

- 企業会計に関する法規と基準についての知識
- 会計処理を適切に行うための知識と技術
- 会計情報の提供とビジネスに効果的に活用できる知識と技術

情報コース

- 情報を収集・処理・分析して活用するための知識と技術
- プログラムと情報システムに関する知識と技術
- インターネットを活用したビジネスに関する知識と技術



2年 金子 湊亮
高畠中

Q1 資格はどんなものを持っていますか？

どうしてその資格を取ろうと思いましたか？

全商簿記検定2級を取得しています。この検定を取得することによって、大学進学や就職への材料になるからです。また、ビジネス知識が向上し、社会人としての汎用的なスキルとなると思ったからです。



1年生にインタビュー



1年 四ツ谷 遥旺
米沢三中

Q1 なぜ商業類に進もうと思いましたか？

商業類を選択した理由は、将来、警察官になって、地域の人々や治安を守りたいからです。そのためにはまずは基礎学力を向上させ、公務員試験に備えたいと思います。

Q2 1年生の類の好きな授業は何ですか？

簿記と情報処理です。簿記では取引の仕訳や総勘定元帳への転記などを行っています。ルールを覚えるのは難しいですが、一度理解すると簡単に解けるようになるのが楽しいです。情報処理ではビジネス文書の作成やタッチタイピングの練習などを行っています。何度も練習を重ねていくうちに、自身に能力がついてきていることが実感できて、とても楽しいです。

Q3 部活動の事や今一番熱中していることは？

私は警察官になったときに柔道が役に立つと母から助言されたため柔道部に入部しました。未経験でしたが先輩や先生に教えてもらい、どんどん上達しています。これからさらに上達できるように部活動には力を入れていきたいです。



検定のため時間を計りながら練習中!

Q2 部活動の事や今一番熱中していることは？

部活動です。私はバドミントン部の部長をしています。そのため、地区新人大会での優勝を目標に部長として部をまとめて、日々の練習に励んでいます。

会計コースを
選んだ
金子湊亮さんの
ある日の1日

1時間目 原価計算

製品の製造やサービスなどの費用や商品の在庫をまとめて把握する勉強をしています。

2時間目 ビジネスコミュニケーション

社会に出てから学ぶビジネスマナーや電話応対、敬語の使い方などの勉強をしています。

3時間目 会計実践

会計ソフトを活用して取引を記録する勉強をしています。

4時間目 財務会計I

企業の経営成績や財政状態をまとめる勉強をしています。

5時間目 化学基礎

中学校で習うイオンや元素などの化学を発展させた勉強をしています。

6時間目 ソフトウェア活用

企業活動におけるソフトウェアの活用について、実務に関連する技術(ビジネス文書作成など)や態度を身に着ける授業です。ソフトウェア活用に関する課題発見や解決にも力を入れています。



3年生は鶴城商つば+ (チャレンジジョブ) の
打ち合わせ中



簿記の授業

OB/OG



山形歯科専門学校

中津川 稀愛

令和6年度卒業

私は、現在歯科衛生士を目指して山形歯科専門学校の2学年に在籍しています。高校時代は商業科で学び、簿記や情報処理、ビジネスマナーの授業だけでなく、地域の企業と協力した商品開発や探究授業などにも取り組みました。これらの活動を通して、多くの人と協力しながら地域を盛り上げることの大切さや、社会に貢献するやりがいを感じました。

現在は、歯科衛生士になるために必要な知識や技術を一生懸命学んでいます。例えば、むし歯や歯周病の予防法をわかりやすく伝えるためのポスターや資料(媒体)を作ったり、患者さんへの説明の練習をしたりしています。実は、高校で身につけたパソコン操作や「相手に伝える工夫」という経験が、専門学校のこのような授業にとても活かされているのです。

将来は、患者さんのお口の健康をサポートしながら、地域の方々の健康づくりに貢献し、地域で頼りにされる医療人になれるよう、これからも努力を続けていきたいと思っています。



株式会社鷲宮製作所 米沢事業所

安孫子 千鶴

令和5年度卒業

現在、私はものづくりの仕事をしています。エアコンに必要な圧力センサの製造に携わり、主に機械に部品をセットして加工する工程や、完成した製品にキズがないかを確認する工程を担当しています。

工場の仕事というと、静かで黙々と作業するイメージがありますが、実際には分からないことを先輩が優しく教えてくれたり、声を掛け合いながら作業したりと、明るい職場です。細かな作業が多く集中力が必要ですが、できることが少しずつ増えていくことややりがいを感じています。休憩時間には、みんなで趣味の話題で盛り上がるなど、楽しい時間もあります。

また、仕事をする上で大切にしているのは、高校生時代に学んだ「報・連・相」です。報告・連絡・相談をしっかり行うことで、仕事をスムーズに進めることができます。仕事は大変なこともありますが、職場の仲間と協力しながら頑張れるところが魅力です。

定時制

定員
40名

総合学科

教養深化系列

共通教科の学びを深め、多様な進路に対応できる力を身に付けます。

ものづくり・ビジネス系列

工業・商業の知識・技術を身に付け体験的な学習で専門性をつけられます。

1年 大島 桜子
米沢四中

4年 情野 未来
米沢二中



大島さんにインタビュー

Q1 なぜ定時制への進学を選びましたか？

私は体調に不安があり中学時代は登校が難しかったので、4時間授業でゆとりがある学校生活を送れると感じて定時制を選びました。また、アルバイトが可能なことも魅力に感じました。

Q2 1年生の授業で好きな授業はなんですか？それはなぜですか？

数学が好きです。中学の復習から出来て分かりやすく、楽しいです。

Q3 部活動等熱中していることは何ですか？

部活動には所属してませんが、放課後にクラスメイトと話をしたり、学校の近所のお店に一緒に行ったりして学校生活を楽しんでいます。

1年次のある日の1日

9:10~9:30 STEP UP TIME I

スタディサプリで、5教科や情報などの解説動画を視聴して問題を解いています。

9:35~10:20/1時間目 公共

防衛機制について学んでいます。人生全般に関係する教科だと思いますが、覚える単語が多くて難しいです。

10:25~11:10/2時間目 数学I

たすきがけという計算方法で、展開と因数分解を学んでいます。先生の教え方が分かりやすく、数学が面白いなと思ってきました！

11:20~12:05/3時間目 現代の国語

敬語の使い分けを学んでいます。尊敬語、謙譲語、丁寧語の違いを見分けるのは少し難しいと感じますが、段々分かってきました。

12:10~12:55/4時間目 科学と人間生活

プラスチックなどの材料について学んでいます。現在、ホルムズ海峡危機でナフサが不足しているため、それについてグループ毎に調べ学習をしています。

放課後(午後)の使い方
クラスメイトとお喋りをしたり、一緒に買い物に行ったりと楽しく過ごしています！



情野さんにインタビュー

Q1 なぜ教養深化系列を選びましたか？

私が入学した年から総合学科になり、それまでの工業・産業系以外にも進学に必要な勉強ができて自分に合っていると思ったからです。総合学科で教養深化系列・ものづくり・ビジネス系列と選べるので、以前よりも進学しやすくなったと思います。

Q2 一番自分が面白いということや授業は何ですか？

どの授業も充実して面白いのですが、特に国語の授業が私に合っていると思います。もともと漢字が得意な方ではありませんでしたが、文章を書くのは好きなので、ペンを持ち、紙にすらすらと文を書くことが多いのでやりがいがあり、字がうまく書けるようになる絶好のチャンスだと思っています。

Q3 1年次~4年次の一番の思い出は？

4年次のときに行った修学旅行です。大阪の海遊館や自然史博物館に行きました。班別自由行動では時間配分が非常に難しかった行程でしたが、その分内容のある修学旅行でした。仲良しの友人たちと過ごせたのは幸せなひと時でした。

Q4 将来について、どのような進路を考えていますか？

卒業後は美術系の学校に進学を考えています。

4年次のある日の1日

1校時 ICT活用

主にオフィススイート(Word, Excel, PowerPoint)を使う授業で、今はWordを使ってビジネス文書やタイピングの練習をしています。慣れが必要ですが、先生が練習の時間を確保してくれているので、少しずつタイピング力がついてきています。

2校時 化学基礎

元素や原子について学ぶ授業で、今は化学式やイオン結合について学んでいます。化学式は主に4種類(分子式・組成式・示性式・構造式)に分類され、それらの化学式を覚えるのが難しいですが、しっかりと式が書けた瞬間は、とても大きな達成感が味わえます。

3校時 国語表現

日常会話や言葉、文の書き方について学ぶ授業で、今は適切な作文の書き方について学んでいます。文の構造、適切な表現、句読点の付け方など、社会に出ても大変役立つ内容です。

4校時 政治・経済

今は会社のしくみや、行政について学んでいます。授業では時事的な話題も聞けるので、今の世の中を知っている意味でとても役立っています。

放課後の使い方

昼間定時制で午後1時には授業が終わるので、放課後の時間がとても長いです。私は短期のアルバイトなどをやりながら、アルバイトのない日は家で趣味であるゲームや読書、絵を描いたりといろいろなことができています。

専攻科

定員
10名

高等学校を卒業した後、2年間専門的な知識・技術や高い実務能力を有する人材を育成

デザインエンジニアコース

- モノづくりを中心としたエンジニアリング&デザイン分野の専門性を横断的に学ぶ
- 起業家精神育成・地域社会で活躍する人材

ICTエンジニアコース

- 情報通信技術の基礎的知識から実践的なシステム開発
- 情報通信システムの企画・設計・開発・運用できる能力の育成
- 人と人をつなぐ・地域社会で活躍する人材



1年 鈴木 優亜

ICTエンジニアコースを選んだ鈴木優亜さんのある日の1日



山形大学の先生に来ていただいて講義を受けています！

講義1時間目 ICT基礎(外部講師:山形大学)

ICT基礎では、コンピュータやインターネットがどのように発展してきたのかを学びながら、データのしくみやプログラムの考え方、インターネットを安全に使うための知識、ルールや法律についてもわかりやすく学びます。また、調べ学習や発表を通して、自分で情報を集めて整理し、相手に伝える力も身につけます。

Q1 なぜ専攻科に進学しようと考えましたか？また専攻科の楽しいところを教えてください。

学校に通いながら、さまざまな分野に詳しい講師の先生方からサポートを受け、ITシステム開発について基礎から実践的な内容まで学べることに魅力を感じ、専攻科への進学を決めました。専攻科では、AIも活用しながら、アプリやゲームの企画・設計・開発に取り組み、自分が思い描いたアイデアを実際に形にすることができます。試行錯誤を重ねながら作品を完成させたときには大きな達成感があり、とても楽しく、やりがいを感じています！



Q2 現在何を学んでいますか？

将来はどのような進路を考えていますか？

現在は、WebサイトやITシステムの開発に必要なHTML、CSS、JavaScriptなどを基礎から学んでいます。コードの書き方だけでなく、利用する人にとって見やすく、使いやすい仕組みを考えながら制作に取り組んでいます。また、市内の大学や短大に行き、研究について相談したり、幅広い分野の知識や教養を身につけるための講義を受講しながら、幅広い分野について学んでいます。将来は、ITの知識や技術を活用して、社会が抱える課題の解決につながるアプリケーションやシステムを企画・設計・開発できるシステムエンジニアになりたいと考えています。多くの人の生活をより便利で豊かにし、少しでも社会の役に立つことが目標です。



Q3 今一番熱中していることは？

今は、AIを活用しながら、手話を使う人と音声で会話する人が、よりスムーズにコミュニケーションできるアプリの開発に熱中しています。手話の内容を文字にしたり、話した言葉を文字にしたりすることで、お互いの思いを伝えやすくすることを目指しています。アプリを作るときには、必要な機能だけでなく、どのような画面にすれば見やすいか、初めて使う人にも分かりやすいかを考えています。自分のアイデアが少しずつ形になっていくことが楽しく、時間を忘れて取り組んでいます。また、個人ではUnreal Engineという開発ソフトを使い、ゲームや映像表現を取り入れたソフトウェア制作にも挑戦しています。

YTSゴジダス「やまがた元氣プロジェクト」にてデジタルアクアリウムが特集されました！

OB/OG

株式会社マイ・コンピュータ・ソフト
開発事業部 システム課
足立 祐輝
令和3年度卒業



現在、プログラマーとして地方自治体向けのソフトウェア開発に携わっています。専攻科で学んだ専門的な知識や技術に加え、柔軟な思考や創造力が、課題解決の場面で大きな役割を果たしています。また、学生時代に鍛えたタスク管理能力を活かし、効率的かつ組織的に業務を遂行中です。これらのスキルが、日々の成長を感じながら業務に励む原動力となっています。

4月 入学式／対面式／壮行式／民踊流し
5月 上杉まつり／地区総体／芸術鑑賞会
6月 2年工業科インターンシップ／合同企業説明会
 類別事業所工場見学／ものづくりコンテスト／
 県総体



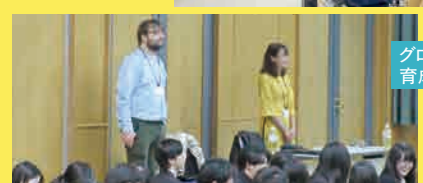
- 9月 地区新人大会
- 10月 鶴城祭／WAKU WAKU WORK／
県新人大会／県高文祭
- 11月 修学旅行
- 12月 クラスマッチ
- 2月 全校課題研究発表会／雪灯籠まつり
- 3月 卒業式



1年「知る」



ガイダンス

よねざわ
オープンファクトリー

グローバル・イノベーター
育成事業

2年「探る」



インターンシップ発表会



アントレプレナーシップ講演会



キャリア探究発表会

3年「生かす」(課題研究)



M類「競技用ロボットの製作」



E類「AR(拡張現実)の研究」



C類「グループホーム用テーブル製作」



B類「ふるさと納税の研究と動画制作」

實現



クラスマッチ



全校課題研究発表会



雪灯籠まつり

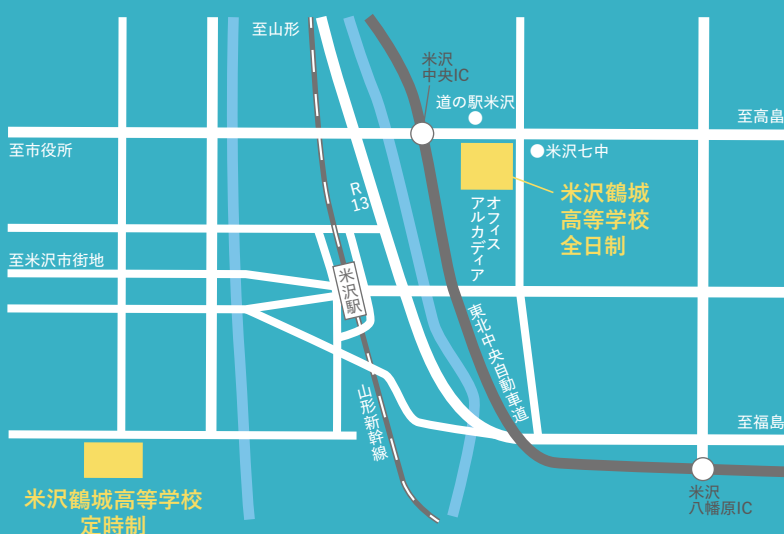


卒業式

スローガン

豊かな心×実践力=未来を変える力。

米沢鶴城高等学校



山形県立米沢鶴城高等学校

全日制

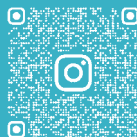
〒992-0117 山形県米沢市大字川井300番地
TEL.0238-28-7050 FAX.0238-28-7051

定時制

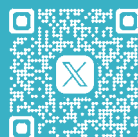
〒992-0037 山形県米沢市本町3丁目1番12号
TEL.0238-28-7054 FAX.0238-40-1182



米沢鶴城高校
公式ホームページ



@YONEZAWA_KAKUJO_OFFICIAL
米沢鶴城高校
公式Instagram



米沢鶴城高校
公式 X (エックス)